

■第1学年 題材ごとの観点別評価規準（例）

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて		観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例	主な材料・用具
すきなもの いっぱい	絵	2	食べ物や乗り物、動物など好きなものをたくさん描く。	知	形や色を工夫しよう。	知好きなものを描き、作品を見せ合うことを通して、形や色の面白さやよさに気づいている。 クレヨンやパスなどの扱いに慣れるとともに、形や色、描き方を工夫して表している。	☆ 自分が好きなものを思いつくままに描くことに関心をもち、思いついたものを次々にたくさん描いていくなど、のびのびとたのしく取り組もうとしている。	クレヨン、パス、カラーペン、画用紙など
				思	好きなものをいろいろ見つけよう。	思経験したことや想像したことをもとに表したいものを見つけ、どのように表すかを考えている。		
				☆ 学	好きなものをいろいろ描いてたのしもう。	☆ 主思いつくままに絵を描くことに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。		
ねんどと なかよし	造形遊び	2	粘土を触ってたのしく活動する。	知	手をたくさん動かそう。	知粘土に働きかける感覚や行為を通して、触った感じや形の変化に気づいている。 丸める、のばす、つまむなど、手や体全体の感覚を働かせながら、活動を工夫してつくっている。	☆ 体全体を使って粘土の触り心地を十分に味わい、丸めたりのばしたりつまんだりするなど、粘土に積極的に働きかけながら、いろいろな形を見つけることをたのしもうとしている。	土粘土、粘土板、タオルなど
				思	いろいろな形を見つけよう。	思粘土に触った感じやそこから生まれる形をもとに造形的な活動을思いつき、どのように活動するかを考えている。		
				☆ 学	粘土の触り心地をたのしもう。	☆ 主粘土の触り心地のよさを味わいながら、いろいろな形を見つけることをたのしもうとしている。		
クレヨンや パスと なかよし	絵	2	クレヨンやパスで写したり塗ったりする。	知	形や色を工夫しよう。	知クレヨンやパスのいろいろな表し方を試すことを通して、そこから生まれる形や色の面白さに気づいている。 こすって写したり、塗り重ねたりするなど、いろいろな表し方を試しながら工夫して表している。	☆ クレヨンやパスのいろいろな表し方に強い関心をもち、身近なものを写し取ったり、いろいろな塗り方をためしたりするなど、たのしみながら進んで取り組もうとしている。	クレヨン、パス、画用紙など
				思	いろいろな描き方や塗り方を考えよう。	思いろいろな描き方をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。		
				☆ 学	クレヨンやパスで描くことをたのしもう。	☆ 主クレヨンやパスのいろいろな表し方に関心をもち、たのしく取り組もうとしている。		
いろいろ ならべて	造形遊び	2	色紙の並べ方を考えながら活動する。	知	身近な材料の並べ方を工夫しよう。	知同じ形を並べる活動を通して、形や色、並べ方の面白さなどに気づいている。 形や色に着目して材料を並べるなど、手や体全体の感覚を働かせながら、活動を工夫してつくっている。	☆ 色紙やカップなどの材料と積極的に関わりながら、その形や色、大きさなどの特徴からいろいろな並べ方を思いつき、どのように活動するかを考えている。	色 紙 、 カ ッ プ 、 キャップなど
				☆ 思	好きな並べ方を考えよう。	☆ 思材料の形や色、大きさなどの特徴をもとに造形的な活動을思いつき、どのように活動するかを考えている。		
				学	たのしく活動しよう。	主材料の形や色に関心をもち、いろいろな材料の並べ方を試しながら、たのしく取り組もうとしている。		
チョッキン パッで かざろう	工作	6	折った色紙を切って開くとできる形をつなげて飾る。 ※はさみの使い方やのりの使い方に慣れる。	☆ 知	紙の折り方や切り方を工夫しよう。	☆ 知紙の折り方や切り方を変えたり、それらを組み合わせたりすることを通して、いろいろな形や色の模様が表せることに気づいている。 紙の折り方や切り方をさまざまに試すなど、新しい表し方を見つけながら工夫して表している。	☆ 紙の折り方や切り方を変えたり、それらを組み合わせたりすることを通して、たのしい形や色の模様が表せることに気づき、いろいろな方法を進んで試しながら新しい表し方を見つけるなど、工夫して表している。	色 紙 、 の り 、 は さ み、新聞紙など
				思	切った形のつなげ方を考えよう。	思紙を折ったり切ったりしてできる形をもとに表したい模様を見つけ、どのように表すかを考えている。		
				学	つくったり飾ったりすることをたのしもう。	主紙の折り方や切り方を変えることで、いろいろな形や模様が表せることに興味をもち、たのしく取り組もうとしている。		
ながーい かみから	絵	2	細長い画用紙にどんなものが描けるか考える。	知	描き方を工夫しよう。	知細長い紙に描き、互いの作品を見せ合うことを通して、画用紙の形とテーマの関係の面白さに気づいている。 表したいことをもとに、形や色、描き方を工夫して表している。	☆ 長い画用紙をいろいろな方向から見ながら豊かに自分のイメージをもち、長い紙に描いてみたいものやそれを効果的に表すための方法について考えている。	クレヨン、パス、画用紙など
				☆ 思	紙の形から描きたいものを考えよう。	☆ 思長い画用紙の形をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。		
				学	長い紙で描くことをたのしもう。	主いつもと違う形の画用紙に絵を描くことに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。		

■第1学年 題材ごとの観点別評価規準（例）

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて		観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例	主な材料・用具
うきうきボックス	工作	4	空き箱を色紙などで飾ってつくる。 ※接着剤の使い方に慣れる。	☆ 知	箱の飾り方を工夫しよう。	☆ 知 飾り付けを考えたり、互いの作品を見せ合ったりすることを通して、箱の形や色を生かした表現の面白さやよさに気づいている。 箱の形や色を生かした飾り付けをするなど、表し方を工夫して表している。	☆ 空き箱の形や色、構造をとらえ、それらの特徴を生かした飾り付けを、身近な材料を効果的に使いながら工夫して表している。	空き箱、色画用紙、クレヨン、パス、カラーペン、身近な材料、接着剤、はさみなど
				思	箱の形を生かした飾りを考えよう。	思 空き箱の形や色をもとにつくりたいものを思いつき、どのように表すかを考えている。		
				学	箱をたのしく飾ろう。	主 空き箱の形の特徴を生かしてつくる活動に関心をもち、たのしく取り組もうとしている。		
さわって かくの きもちいい！	絵	2	手や指を使って絵の具で描くたのしさや気持ちよさを味わう。	知	手や指を使った描き方を工夫しよう。	知 手や指で描くことを通して、絵の具の跡の形や色の違いに気づいている。 指や手のひらを動かす勢いや強さなどを変えるなど、手の感覚を働かせながら工夫して表している。	☆ ところどころ絵の具を指や手のひらにつけて描いたり塗ったりする快さを心から味わいながら、たのしくのびのびと取り組もうとしている。	液体粘土、共同絵の具、白ボール紙、カップ、新聞紙、タオルなど
				思	描きたいことやものを見つけよう。	思 指や手のひらで思いのままに描いたり塗ったりした形や色から表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。		
				☆ 学	手や指で描く気持ちよさを感じてたのしもう。	☆ 主 ところどころ絵の具を指や手のひらにつけて描いたり塗ったりする快さを味わいながら、たのしく取り組もうとしている。		
みて みて、いっぱい つくったよ	立体	2	粘土で好きなものやつくりたいものを見つけてつくる。	知	いろいろなつくり方を工夫しよう。	知 粘土を使ったいろいろな表し方に気づいている。 粘土を丸める、のばす、引き出す、つけるなど、表したいことをもとに工夫して表している。	☆ これまでの経験をふり返ったり想像を広げたりしながら粘土でつくってみたいものをたくさん見つけ、粘土に触れながらどのように表すかを考えている。	土粘土、粘土板、粘土べら、タオルなど
				☆ 思	つくりたいものをいろいろ見つけよう。	☆ 思 これまでの経験や想像したことをもとに粘土でつくりたいものを思いつき、どのように表すかを考えている。		
				学	たくさんつくることをたのしもう。	主 粘土で好きなものをたくさんつくることに興味をもち、粘土の心地よい感触を味わいながらたのしく取り組もうとしている。		
せんの かんじ いいかんじ	絵	2	筆を大きく動かしてのびのびと描く。	知	線の描き方や色の使い方を工夫しよう。	知 筆の太さや手を動かす速さや強さを変えることを通して、筆触や色の違いに気づいている。 筆の太さや手を動かす速さや強さによる筆触、色使いなどを試しながら、工夫して表している。	☆ 絵の具を筆で塗る快さを体全体で十分に味わいながら、心を開いてのびのびとたのしく取り組もうとしている。	共同絵の具、画用紙、筆、皿、新聞紙など
				思	線のいい感じを見つけよう。	思 思いのままに描いた絵の具の跡から表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。		
				☆ 学	のびのびと描くことをたのしもう。	☆ 主 絵の具を筆で塗る快さを味わいながら、心を開いてたのしく取り組もうとしている。		
ふわふわ ゴー	工作	4	うちわであおぐと風で動かたのしいおもちゃを考えてつくる。	知	風で動くおもちゃのつくり方を工夫しよう。	知 互いの作品で遊ぶことを通して、飾りの形・色の面白さやよさに気づいている。 動きの特徴を生かした飾りをつけたり、絵を描いたりするなど、表したいことをもとに工夫して表している。	☆ 容器が浮く仕組みや動きの特徴を何度も確かめながら豊かにイメージを広げ、つくりたいものの形やしかけ、使ってみたい材料などを考えている。	スチレン容器、毛糸、色画用紙、カラーペン、セロハンテープ、はさみ、うちわ、色紙、クレヨン、パス、接着剤、洗濯ばさみなど
				☆ 思	動きを確かめてどんなものをつくりたいかを考えよう。	☆ 思 浮く仕組みや動きの特徴をもとにつくりたいものを思いつき、どのように表すかを考えている。		
				学	つくったり遊んだりしてたのしもう。	主 風で動くおもちゃをつくる活動に関心をもち、たのしく取り組もうとしている。		
さらさら だろだろ いいきもち	造形遊び	2	土の触り心地を味わいながら活動する。	知	土を掘ったり積んだり丸めたりすることを工夫しよう。	知 土を掘ったり、積んだり、丸めたりする活動を通して、土の触った感じに気づいている。 掘る、積む、並べる、水と混ぜるなど、手や体全体の感覚を働かせながら、活動を工夫してつくっている。	☆ 土と積極的に関わることでその触り心地のよさを体全体で十分に味わいながら、思いついた活動にたのしく取り組もうとしている。	土、水、板、バケツ、タオルなど
				思	土でどんなことができるか考えよう。	思 土と水の組み合わせをもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するかを考えている。		
				☆ 学	土の触り心地を味わい、活動することをたのしもう。	☆ 主 土の触った感じを体全体で味わいながら、思いついた活動にたのしく取り組もうとしている。		

■第1学年 題材ごとの観点別評価規準（例）

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて		観点別評価規準		十分満足できると考えられる具体的な姿の例	主な材料・用具
はって かさねて… (かたちというでショートチャレンジ)	絵	2	お花紙や毛糸、シールで絵を描く。	☆ 知	貼り方や重ね方を工夫しよう。	☆ 知	材料を貼り重ねることを通して、それぞれの材料のもつ形や色、触った感じの特徴や面白さに気づいている。	☆ 材料を貼り重ねることを通して、それぞれの材料のもつ形や色、触った感じの特徴や面白さに気づき、材料の特徴を生かした効果的な重ね方、貼り方をいろいろと試すなど、表したいことをもとに工夫して表している。	お花紙、洗濯のり、毛糸、シール、画用紙、トレイ、はさみ、皿など
				思	貼りながらつくりたいものを考えよう。	思	貼り重ねた材料の形や色から表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。		
				学	材料の形や色をたのしもう。	主	材料の形や色、触った感じに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。		
ちぎってはって	絵	2	ちぎった色画用紙の形から考えて、絵に表す。	知	ちぎった紙の並べ方や貼り方を工夫しよう。	知	ちぎった色画用紙を並べたり貼ったりすることを通して、形や色の美しさや面白さに気づいている。	☆ ちぎった色画用紙の形や色に着目し、いろいろな並べ方を積極的に試しながら表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	色画用紙、画用紙、接着剤、タオルなど
				☆ 思	ちぎった紙を使って、絵にしたいことを考えよう。	☆ 思	ちぎった色画用紙の並べ方や貼り方をいろいろ試すなど、表したいことをもとに工夫して表している。		
				学	紙をちぎったり貼ったりしてたのしもう。	主	ちぎった色画用紙の形や色などをもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。		
あそぼうよ、パクパクさん	工作	6	手で動かして遊ぶおもちゃをつくる。	☆ 知	仕組みを生かしたつくり方を工夫しよう。	☆ 知	仕組みを生かした作品をつくり、遊ぶことを通して、飾り付けの形や色の面白さやよさに気づいている。	☆ バクバクと動く仕組みや動きの特徴をとらえ、色画用紙やクレヨンなどの身近な材料を効果的に使いながら、「バクパクさん」の形や飾り付けを工夫して表している。	クレヨン、パス、カラーペン、色画用紙、接着剤、はさみなど
				思	仕組みからたのしい「バクパクさん」を考えよう。	思	動きの特徴に合わせた飾りをつけたり、絵を描いたりするなど、表したいことをもとに工夫して表している。		
				学	「バクパクさん」でたのしく遊ぼう。	主	動く仕組みや動きの特徴をもとにつくりたいものを思いつき、どのように表すかを考えている。		
スタンプ、スタンプ！	造形遊び	2	身近な材料を使って、形を見つけながらスタンプする。	知	いろいろな写し方を工夫しよう。	知	いろいろな材料を写すことを通して、写った形や色の面白さに気づいている。	☆ 身近な材料を写してできる形や色に着目し、並べ方や組み合わせ方など、いろいろな材料の写し方を積極的に試しながら造形的な活動を思いつき、どのように活動するかを考えている。	共同絵の具、大きな紙、身近な材料など
				☆ 思	写しながら形を見つけよう。	☆ 思	転がす・並べる・ずらすなど、手や体全体の感覚を働かせながら、活動を工夫してつくっている。		
				学	スタンプ遊びをたのしもう。	主	身近な材料を写してできる形や色をもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するかを考えている。		
ひかりの くにの なかまたち	工作	6	色セロハンと透明な袋で、光を通すときれいな飾りをつくる。	☆ 知	形や色を工夫しよう。	☆ 知	材料や作品を光にかざすことを通して、光が透過する材料の形や色の面白さに気づいている。	☆ 材料や作品を見ることを通して、光が透過する材料の形や色の面白さに気づき、袋の形や飾り付けの表し方、中に詰める材料の効果的な選択など、表したいことをもとに工夫して表している。	色セロハン、セロハン袋、モール、お菓子の包み紙、セロハントープ、接着剤など
				思	光を通す材料からつくりたいものを考えよう。	思	袋の形を考えたり中に入れる材料を選んだりするなど、表したいことをもとに工夫して表している。		
				学	たのしくつくって飾ろう。	主	材料の形や色などをもとにつくりたいものを思いつき、どのように表すかを考えている。		
おしらせします！ にっこりニュース	絵	2	たのしかったことやうれしかったことを絵に表す。	☆ 知	形や色、描き方を工夫しよう。	☆ 知	絵に表したり友達の作品を見たりすることを通して、描かれたものの形や色のよさに気づいている。	☆ 絵に表したり友達の作品を見たりすることを通して、描かれたものの形や色のよさに気づくとともに、自分が伝えたいことが効果的に伝わるように、描画材料を選び、表すものの形や色、描き方を工夫して表している。	クレヨン、パス、共同絵の具、画用紙、筆、皿など
				思	一番知らせたいことを考えよう。	思	伝えたい気持ちをもとに、形や色、描き方を工夫して表している。		
				学	みんなに知らせたいことをたのしく描こう。	主	自分の経験したことをもとに伝えたいニュースを思いつき、どのように表すかを考えている。		
				学	みんなに知らせたいことをたのしく描こう。	主	伝えたいことを絵に表すことに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。		

■第1学年 題材ごとの観点別評価規準（例）

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて			観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例	主な材料・用具
みて、さわって、かんじて	鑑賞	2	いろいろな紙を見て触って感じたことをたのしむ。 ※鑑賞として、「小さな美術館」	知	いろいろな紙の違いを知ろう。	知	いろいろな種類の紙を見たり触ったりする活動を通して、形や色、触った感じなどの違いに気づいている。	☆ いろいろな紙の形や色、触った感じに強い関心をもち、触り心地や形の変化を味わうなど、手や体全体の感覚を十分に働かせながらたのしく取り組もうとしている。	いろいろな紙など
				思	紙からどんなことができるか考えよう。	思	いろいろな種類の紙の、形や大きさ、色、触った感じなどの違いや面白さを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。		
				☆学	いろいろな紙の形や色、触り心地をたのしもう。	☆主	いろいろな紙の形や色、触った感じに関心をもち、手や体全体の感覚を働かせてたのしく取り組もうとしている。		
くしゃくしゃしたら だいへんしん	立体	2	くしゃくしゃにした紙からつくりたいものを立体に表す。	知	紙の形や色を工夫しよう。	知	薄紙に触れることを通して、そこから生まれる形や色、触った感じなどに気づいている。	☆ 薄紙にはたらきかけることで生まれるいろいろな形や色、触った感じを進んで試し、それらをもとに豊かにイメージを広げて、表したいことを見つけている。	薄い紙、のり、接着剤、タオルなど
				☆思	紙をくしゃくしゃして、どんなものができるか考えよう。	☆思	くしゃくしゃにした薄紙の形や色、触った感じなどをもとに、表したいことを見つけている。		
				学	紙の触り心地を味わおう。	主	くしゃくしゃにした薄紙から形を見つけて表すことに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。		
できたらいいな こんなこと	絵	4	できたらいいと思うことを考えて絵に表す。	知	描き方を工夫しよう。	知	互いの作品を見合うことを通して、描かれているものの形や色のよさに気づいている。	☆ これまでの経験から豊かに想像を広げて自分らしい「できたらいいな」を見つけ、表したいことが効果的に伝わるように、表すものの形や色、描き方などを考えている。	クレヨン、パス、カラーペン、共同絵の具、画用紙、筆、皿など
				☆思	絵の中でできるたのしいことを考えよう。	☆思	伝えたい気持ちをもとに、いろいろな描画材料の表し方を試しながら工夫して表している。		
				学	思いついたことをたのしく描こう。	主	経験したことや想像したことをもとに「やってみたいこと」を思いつき、どのように表すかを考えている。		
はこと はこを くみあわせて	立体	4	空き箱を組み合わせて好きなものを立体に表す。 ※セロハンテープの使い方に慣れる。	☆知	箱の組み合わせやつけ方を工夫しよう。	☆知	いろいろな紙箱を組み合わせることを通して、紙箱の形や色の面白さに気づいている。	☆ いろいろな紙箱の組み合わせを進んで試すことを通して、形や色の面白さに気づき、箱の形や構造、色などの特徴を生かした効果的な組み合わせ方やたのしい飾り付け、丈夫な接着を考えるなど、表したいことをもとに工夫して表している。	空き箱、接着剤、セロハンテープ、はさみなど
				思	箱を組み合わせて、つくりたいものを考えよう。	思	紙箱の組み合わせ方や飾り付け、接着の方法など、表したいことをもとに工夫して表している。		
				学	箱を組み合わせてたのしくつくろう。	主	紙箱の形や色などをもとにつくりたいものを思いつき、どのように表すかを考えている。		
こころの はなを さかせよう	絵	4	卒業する6年生や新1年生に見せる花を描いて飾る。	知	花の形や色を工夫しよう。	知	みんなで作品を飾ることを通して、花の形や色のよさや面白さに気づいている。	☆ 新入生や卒業生に喜んでもらうための飾りをつくることに強い関心をもち、相手のことを思いながら気持ちを込めて花を描く活動に取り組もうとしている。	クレヨン、パス、画用紙、はさみなど
				思	見た人がたのしくなるような花を考えよう。	思	伝えたい気持ちをもとに、花の形や色の表し方を工夫して表している。		
				☆学	心を込めて描き、友達と飾ろう。	☆主	新入生や卒業生への思いをもとに飾りたい花を思いつき、どのように表すかを考えている。		
				☆学	心を込めて描き、友達と飾ろう。	☆主	新入生や卒業生に喜んでもらうと、気持ちを込めて絵を描く活動に取り組もうとしている。		